
**The 19th International Conference on
Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)**
第9回日本製薬医学会年次大会

募 金 趣 意 書

会 長

今村 恭子 (東京大学大学院薬学系研究科・薬学部 ファーマコビジネス・イノベーション 特任教授)

西馬 信一 (日本イーライリリー株式会社 研究開発本部 安全性メディカル・疫学/データベース研究 ディレクター)

御 挨拶

謹啓

時下、皆様におかれましては益々ご清祥のこととお喜び申し上げます。平素より格別のご高配を賜わり、厚くお礼申し上げます。

この度、2018年9月27日(木)～29日(土)の3日間で「The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (略称：ICPM2018)・第9回日本製薬医学会年次大会」を東京大学で開催する運びとなりました。

本会議はIFAPP(International Federation of Associations of Pharmaceutical Physicians and Pharmaceutical Medicine)とIFAPPのメンバーである日本製薬医学会の合同開催となります。IFAPPと日本製薬医学会のミッションは医薬品開発に関連する製薬医学専門家の知識、専門性およびスキルの向上を通して製薬医学を推進し、患者と社会のベネフィットのために医薬品へのアクセスと適正使用へと導くことにあります。そのため専門性の高い知識を要する固有の医学専門領域として、またプロフェッショナルとしての責任を持つ独自の分野として、製薬医学の発展と社会的認知促進を目指しています。また製薬医学専門家の知識、専門性およびスキルの向上を目的とした製薬医学の研修と生涯教育プログラムの開発を継続的に行っています。

本会議はIFAPPが2年または3年に1度開催する国際製薬医学大会(International Conference on Pharmaceutical Medicine: ICPM)と日本製薬医学会年次大会の合同開催となります。本会議においては前述の目的に沿い、主要分野に最先端の知識や動向を提供することを目指しています。世界各地の医薬品企業、臨床研究者および規制当局から約300名の代表者が集まり、活発な意見交換が行われる予定です。

今回の本会議テーマは『The Future of Medicines Development』としました。医薬品開発を取り巻く環境が世界的に目まぐるしく変わる今こそ、更なる医薬品へのアクセスと適正使用へと導くため、これからの製薬医学の専門家に求められること、期待されることを議論する機会にしたいと考えております。

本会をより実り多いものにするために、参加者にとって有益で発展的なプログラムになるよう努める所存でございます。

つきましては、本趣旨にご賛同いただき、「The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (略称：ICPM2018)・第9回日本製薬医学会年次大会」の開催にご支援とご協力を賜りたく、よろしくご厚意申し上げます。本来であれば直接お願いとご挨拶に伺うべきところではございますが、書面にてのお願いとなりますことお許しください。末筆ではございますが、貴社のますますのご発展を心より祈念申し上げます。

謹白

2017年11月吉日

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine

会長 今村 恭子 (東京大学大学院薬学系研究科
ファーマコビジネス・イノベーション 特任教授)

第9回日本製薬医学会年次大会

会長 西馬 信一 (日本イーライリリー株式会社
研究開発本部 安全性メディカル・疫学 /
データベース研究 ディレクター)



1. 学会の名称

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (略称：ICPM2018)・第9回日本製薬医学会年次大会 (同時開催)

2. 主催機関及び責任者名

今村恭子 (東京大学大学院薬学系研究科ファーマコビジネス・イノベーション 特任教授)
西馬信一 (日本イーライリリー株式会社 研究開発本部 安全性メディカル・疫学 / データベース研究 ディレクター)

3. 会期

2018年9月27日(木)～29日(土) (3日間)

4. 会場

東京大学伊藤国際学術研究センター (〒113-0033 東京都文京区本郷 7-3-1)
東京大学医学部教育研究棟 鉄門記念講堂 (同上)

5. 本会議の目的と開催意義

本事業の理念は The Future of Medicines Development (医薬品開発の未来) と題して、今日の医薬品開発にまつわる諸問題 (製品開発の長期化・巨額化、開発の成功確率の減少、医薬品の高額化、医薬品へのアクセスへの困難、難病・希少疾患・顧みられない熱帯病等への対応等) を共有し、今後の国際的な医薬品開発のあり方を通して、あるべき姿を提唱することにある。大会開催の目的は、これらの国際的に共通する課題の解決に資するための問題意識の共有や論点の抽出、解決への方策を議論し、実践を推進するとともに、地域的または各国に特有の法的・経済的・文化的な側面から問題解決の障害となっている各種の要因についての意見交換や事例を通しての学びを共有し、国際的な取り組みを推進することにある。特に、急速に進化する科学技術の革新を応用し、破壊的なイノベーションを実現するには次世代の育成が必要不可欠であり、教育や研修にかかわる各国での取り組みを共有することで、効果的な若手人材の育成プログラムを開発することを目指している。

こうした目的を達成するために、国際製薬医学会を構成する各国支部組織からの委員で構成する国際科学委員会において各種演題の選定や最適な講師・座長の推薦を行い、あらかじめ各セッションにおける学習目標 (Learning outcomes) を特定しておくことで参加者にとって満足度の高いものとなるように効果的な大会運営を計画している。

6. 開催計画の概要

1) 会議の日程表

	午 前	午 後	夜
9 月 27 日 (木)	Opening Ceremony Keynote Lecture Symposium	Workshop	Awarding Ceremony and Cocktail
9 月 28 日 (金)	Panel Discussion Symposium	Workshop	House of Delegate and General Assembly
9 月 29 日 (土)	Symposium	Symposium	Closing Ceremony

※主要プログラム概要

Opening Ceremony	Dr. Honorio Silva (President of IFAPP) Dr. Kazuya Iwamoto (President of JAPhMed) Dr. Kyoko Imamura (Congress Chair of ICPM2018) Dr. Yoshitake Yokokura (President of World Medical Association President of Japan Medical Association)
Keynote Lecture I	Dr Otmar Kloiber, Secretary General, World Medical Association
Keynote Lecture II	Dr Yasuhiro Suzuki, Chief Medical & Global Health Officer, Vice-Minister for Health, Ministry of Health, Labor and Welfare, JAPAN
Panel Discussion	Medical Affairs and MSL
Symposium I	Regulatory Sciences
Symposium II	Education
Workshop 1	Clinical Trials
Workshop 2	Ethics in Medicines Development
Workshop 3	Big Data in Medicines Development
Workshop 4	Access to Medicine from Tier Pricing to Neglected Disease
Workshop 5	Medical Safety
Workshop 6	Good Publication Practice
Workshop 7	Patient Centered Medicines Development (Round Table)
Workshop 8	Best Practices in Pharmaceutical Medicine

2) 会議のテーマ

“The Future of Medicine Development”

3) 参加予定者数 350名（国内300名、海外50名）

4) 会議使用言語：英語、日本語

1. 収支予算

収入	金額
I. 繰越金	0
II. 参加者会費	11,000,000
III. 懇親会費	0
IV. 主催団体補助金	0
V. その他自己資金	0
VI. 公的補助金・助成金	2,000,000
VII. 展示/広告収入	3,996,000
VIII. バナー広告等協賛金	2,254,000
IX. 共催事業収入	0
X. 寄付金	4,000,000
合計	23,250,000

支出	金額
I. 準備費	4,286,477
人件費	1,420,000
旅費・交通費	14,160
庁費	2,534,800
営業管理費	317,517
II. 当日運営費	16,216,234
人件費	2,260,000
旅費	74,000
会場費	2,421,900
機材・備品費	3,144,550
看板装飾費	119,000
展示関係費	691,000
招請関係費	3,236,620
会合関係費	3,680,800
営業管理費	588,364
III. 事後処理費	702,000
人件費	150,000
庁費	500,000
営業管理費	52,000
IV. 消費税	1,502,625
V. 予備費	542,665
(クレジットカード決済手数料・納税準備金)	
合計	23,250,000

寄付金募集要項

1) 募金の名称

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)
第9回日本製薬医学会年次大会

2) 募金目標金額

4,000,000 円(1口 10 万円)

3) 募金の対象先

日本製薬団体連合会、医療・医薬関連企業、団体等

4) 募金期間

2017 年 11 月 1 日(水)～2018 年 9 月 26 日(水)

5) 寄付金の用途

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)
第9回日本製薬医学会年次大会
開催の為に準備及び当日運営費用

6) 寄付金の払込方法

別紙寄付金申込書を運営事務局宛に(メールまたは FAX にて)お送りください。
寄付申込書を受領し確認次第、ご請求書を発行いたします。
ご請求書受領後、下記指定口座番号へお振込みください。

銀行名 : 三井住友銀行
支店名 : 赤坂支店 (支店番号 825)
口座種別 : 普通預金
口座番号 : 9410059
口座名義 : ICPM2018 組織委員長 今村恭子
フリガナ : アイシーピーエムニセンジュウハチソシキイインチョウイマムラキョウコ

7) 貴社ウェブサイト等での公開に関して

製薬企業の活動における医療機関等との関係の透明性・信頼性向上のため、医療機関および医療関係者等に対する研究費、寄付、交流等の支出に関する情報を製薬企業が自社のウェブサイトで開催する場合、貴社が本会議に対して行う寄付金・共催費に関し、当該ウェブサイト等で公開することに同意します。

1. 本会議の問い合わせ先

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)・
第9回日本製薬医学会年次大会運営事務局

【連絡先】

株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MT ビル 8 階

TEL:03-6369-9984 FAX:03-3453-1180, E-mail:icpm2018@issjp.com

年 月 日

FAX:03-3453-1180

E-mail:icpm2018@issjp.com

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018) 運営事務局 宛

申込締切:平成30年(2018年)9月26日(木)

寄付申込書

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)・

第9回日本製薬医学会年次大会

会長 今村 恭子・西馬 信一 殿

金

円也

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)・第9回日本製薬医学会年次大会

開催の趣旨に賛同し、上記金額を寄付金として申し込みます。

貴社名 _____

ご担当者 _____

印 _____

ご担当部課名 _____

所在地 〒 _____

TEL _____

FAX _____

E-Mail _____

口座振込予定日: _____ 年 _____ 月 _____ 日

【お申込に関するお問合せ先】

The 19th International Conference on Pharmaceutical Medicine (ICPM2018)

第9回日本製薬医学会年次大会運営事務局

【連絡先】

株式会社アイ・エス・エス内

〒108-0073 東京都港区三田 3-13-12 三田 MTビル 8階

TEL:03-6369-9984 FAX:03-3453-1180,

E-mail:icpm2018@issjp.com